

夏の音

代田中・1 前島 歩奈

夏が始まる音がした  
木々に止まったセミたちが  
自信あふれた音を鳴らしている  
眩しい太陽に強い日差し  
それでもセミは音を鳴らす  
もしその音がしたら  
もう夏が始まった合図だ

心が落ち着く音がした  
白い砂浜  
青い海  
白く大きな入道雲が  
私の心を優しく包みこむ  
海の音は  
爽やかな香りと  
私を残して  
青い海へと消えていった

誰かが風を運んできたようだ  
透明なガラスみたいに  
透き通った美しい音がした  
見えない風が  
音を作り出した  
風鈴の音色は

夏の暑さを吹き飛ばしてしまう  
魔法の音なんだ

大きな大きな音がした  
夏の夜に弾けた七色が  
暗闇に光を灯してく  
あの大きな音と七色の光は  
その場にいた人々の心を  
明るくしてくれる  
花火の音と  
暗い夜空は  
まるで花が空に  
舞い上がっているかのようだ

春夏秋冬  
四季がある日本  
どの季節も  
自然の音と人が作ったものが  
音を響かせる  
音は人々の心を  
動かすことができる  
そんなとても素敵なものなんだ